

2025 年 4 月 9 日（水）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

**SkyDrive、大阪・関西万博のメディアデーにて、
空飛ぶクルマの公開フライトを実施
～豊田市の自社開発施設での飛行試験や開発の映像も初公開～**

「空飛ぶクルマ」（※1）の開発およびドローン関連サービスを提供する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「当社」）は、2025 年 4 月 9 日（水）に開催された 2025 年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）のメディアデーで、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の公開フライトを行ったことをお知らせします。また、併せて豊田市にある自社開発施設での飛行試験や開発の映像を公開いたしました。

YouTube URL: <https://www.youtube.com/watch?v=LcPdzt6012A>



万博会場内ポート「EXPO Vertiport」での飛行の様子

「EXPO Vertiport」はオリックス株式会社が協賛・運営する空飛ぶクルマの会場内ポート

■公開フライトについて

2023 年 2 月に、大阪・関西万博『未来社会ショーケース事業出展』の「スマートモビリティ万博」における空飛ぶクルマの運航事業者に選定され（※2）、大阪・関西万博を当社の最重要マイルストーンと設定し、機体開発に邁進してまいりました。

2024 年より愛知県豊田市の自社飛行試験施設にて飛行試験を積み重ね、安全性を十分に確保した上で、本日、2025 年夏に予定している二地点間飛行・周回飛行に先んじて、万博会場内ポート「EXPO Vertiport」にて「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の公開フライトの実施となりました。

高度は約 5 m、飛行時間は約 4 分間、パイロットは搭乗せず、自動制御とリモート操縦での安全を徹底した運航となりました。

■豊田市の自社開発施設での飛行

豊田市の自社開発施設での試験飛行の様子を公開しました。本映像の機体は、大阪・関西万博の会場にて飛行を行った「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」と同じ型式の初号機です。

YouTube URL：<https://www.youtube.com/watch?v=xZud02HFROw>

■開発ストーリー動画も公開

開発の軌跡とエンジニアの姿を伝える動画を公開しました。ぜひご覧ください。

YouTube URL：<https://www.youtube.com/watch?v=umEJJsW7JU>

■コメント 株式会社 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤 知浩

当社は、「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、創業以来、機体開発・事業開発に邁進してまいりました。2020 年 8 月には、日本初の空飛ぶクルマの公開有人デモフライトに成功（※3）、それを機に、グローバルで多くの方に当社を知っていただきました。以降、株主や顧客の皆さまをはじめ多くの方のご支援を賜り、前進することができた結果、本日、ここ大阪・関西万博の会場にて、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE」をお披露目できたことを、大変嬉しく思っております。

改めて、様々な形で応援・協働いただいているパートナーの皆さま、関係者の方々、深く感謝いたします。そして数々の困難に立ち向かい日々チャレンジを続ける SkyDrive のメンバー全員にお礼を言いたいと思います。

空飛ぶクルマは、CO₂排出を抑えた、持続可能な社会に向けたクリーンモビリティであり、また静粛性に優れており、街に馴染むエアモビリティです。これから幕を開ける大阪・関西万博では、「日常的に空を移動する未来」を感じていただきたいと思います。

なお、大阪においては、Osaka Metro 様と「新大阪・梅田」「森之宮」「天王寺・阿倍野」「ベイエリア」の 4 つのエリアを結んだ「大阪ダイヤモンドルート構想」を発表しました。このように、万博後の社会実装に向けた計画も日本各地で進んでおります。引き続き、空の移動革命を現実のものとするため、機体開発、事業開発に尽力してまいります。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。引用元：国土交通省（令和 6 年 4 月付）<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001739488.pdf>

※2 当社プレスリリース：SkyDrive、2025 年大阪・関西万博『未来社会ショーケース事業出展』の「スマートモビリティ万博」における空飛ぶクルマの運航事業者に選定 <https://skydrive2020.com/archives/18259>

※3 当社プレスリリース：『空飛ぶクルマ』を開発する SkyDrive（スカイドライブ） 世界初披露の機体「有人機 SD-03」で、公開飛行試験を成功 <https://skydrive2020.com/archives/3506>

補足資料「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」について

機体サイズ（全長×全幅×全高）	約 11.5m × 約 11.3m × 約 3m（ローターを含む）
最大搭乗人数	3 名（操縦士 1 名 + 乗客 2 名）
燃料	バッテリー（電動）
駆動方式	12 基のモーター・ローター
主要構造材料	複合材（CFRP）やアルミ合金など
最大離陸重量	1,400kg
最大巡航速度	100km/h（対気速度）
航続距離	約 15km（バッテリーのアップデートにより 30-40km に段階的に拡張）

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A.
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018 年 7 月に設立し、豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」の開発、「ドローンサービス」の提供をしています。 「空飛ぶクルマ」の開発においては、2020 年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。 「空飛ぶクルマ」は、現在 3 人乗りの機体を開発中。製造パートナーであるスズキ株式会社と共に、2024 年 3 月からスズキグループの工場にて製造を開始しました。早ければ 2026 年に型式証明の取得を目指しております。

本件に関するお問い合わせ

《株式会社 SkyDrive》

広報担当 大石：070-2246-8375

Email: info@skydrive.co.jp

<https://skydrive2020.com/contact>